

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

① 研究課題名	多系統萎縮症における脳内排泄障害と脈絡叢・皮質形態変化の後方視的 MRI 研究
② 対象者及び対象期間, 過去の研究課題名と研究責任者	対象は 2006 年 4 月 1 日～2012 年 3 月 31 日に新潟大学医歯学総合病院神経内科を受診し, 統合脳機能研究センターで頭部 MRI を撮像した多系統萎縮症の患者さん, および同時期に統合脳機能研究センターで頭部 MRI を撮像した健常ボランティアの方です.
③ 概要	上記の研究に参加した患者さん・健常ボランティアの方の MRI データと, カルテに保存されている患者さんの臨床データを使って行う研究です. 多系統萎縮症の病態における脳内排泄障害の関与について検証します. 新たに診察や検査は行わず, 対象者の方への負担はありません.
④ 申請番号	2025-0166
⑤ 研究の目的・意義	近年, 神経変性疾患と, 脳内排泄系(脳脊髄液を介して, 脳内の老廃物を脳外に排泄する機構)の障害との関連が着目されています. 多系統萎縮症における脳内排泄障害の関与はこれまでに明らかになっていません. 本研究では, MRI を使って脳内排泄障害を評価することで, 多系統萎縮症における脳内排泄障害の関与を検討します. この結果, 多系統萎縮症の病態解明や新たな診断法の確立につながる可能性があります.
⑥ 研究期間	倫理委員会承認後～令和 9 年 3 月 31 日までの約 2 年間
⑦ 情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む.)	新潟大学医歯学総合病院の電子カルテに保存されている病歴・症状のデータ, および統合脳機能研究センターに保存されている MRI 画像を利用します. 使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い, 研究に使用します. 研究の成果は, 学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが, 名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません.
⑧ 利用または提供する情報の項目	性別, 来院時の年齢, 罹病期間, 病歴, 来院時の重症度(UMSARS), 臨床経過, MRI データ
⑨ 利用の範囲	新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター 新潟大学脳研究所 脳神経内科

⑩試料・情報の管理について 責任を有する者	新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター 島田 齊
⑪お問い合わせ先	住所 新潟市中央区旭町通 1-757 新潟大学脳研究所 統合脳機能研究センター 電話番号 025-227-0683